

**Scan to Folder Setup Tool for SMB Readme**

**サポート環境**

**OS:** Windows 7, Windows 8.1, Windows 10

**言語:** English, Japanese, German, Italian, Spanish, French, Portuguese, Chinese (Simplified), Chinese (Traditional), Dutch, Korean, Russian, Arabic, Czech, Danish, Finnish, Greek, Hebrew, Hungarian, Norwegian, Polish, Portuguese (Portugal), Romanian, Swedish, Turkish, Catalan, Thai, Vietnamese

**サポート機種**

フォルダーへのスキャンをサポートしているすべての複合機

注：ワンタッチキー設定は一部の機種のみで利用できます。

**制限と制約事項**

**既知の問題:** スキャンのアドレスを作成する際、ポートは445がセットされます。

**詳細:** この値は変更することができません。

**既知の問題:** アドレス帳のパスワードがデバイスから取得できない。

**詳細:** パスワードはセキュリティーの観点からデバイスから取得することはできません。

**既知の問題:** 2 バイト文字のフォルダー名は特定のモデルでは指定することができません。

**解決策:** アドレスを追加する際に1 バイト文字をフォルダー名に指定してください。

**既知の問題**: 一部の機種で、複合機でアドレス帳編集の制限を適用している場合でも、アドレス帳が編集できる。

**詳細:** SNMPの仕様として、複合機の アドレス帳編集制限を設定時でも編集が可能です。（一部の機種では、アドレス帳の編集権限によって制限することができます。）

**既知の問題:** 共有フォルダーへのアクセスにローカルユーザーアカウントを使用時、同じユーザー名がドメインアカウントにも存在する場合、このツールは接続確認にドメインユーザーを優先的に使用します。接続に失敗すると、ローカルユーザーを接続確認に使用します。

**解決策:** 接続アカウントにはUPNやSAMなどの形式を自由に使用することができます。

**既知の問題:** Scan to Folder Setup Tool がログインユーザーとは異なるユーザーとして起動している場合、ユーザー名の欄は空白になります。

**解決策:** 手動でユーザー名とパスワードを入力してください。

**既知の問題:** リモート共有している環境でPCログイン情報を使用する場合、現在のPCと共有先PCに共通のアカウントが存在する場合には使用できます。共有先PCのローカルユーザーは使用できません。

**解決策:** ドメインのログイン情報やユーザー情報を現在使用しているPCにユーザー登録してください。これにより、共有先PCとの認証が可能になります。